第IV部 英国における労働健康安全を所管する行政機関等について

1 総括的事項

英国において、労働健康安全を所管する行政機関は、1974年の職場における健康安全等に関する法律(the Health and Safety at Work etc Act 1974:略称 HSWA) の下で設立された健康安全庁(The Health and Safety Executive:略称 HSE。以下単に「HSE」という。)です。HSE は、法的には女王陛下の下での特殊法人であり、労働年金省から支援を受け、労働年金大臣が政府の健康及び安全に関する第一義的な責任を持っています。

HSE の最も重要な機能は、職場における健康安全及び福祉を確保するとともに、労働活動から他の人(訳者注:事業所の近隣の住人、来訪者等)を保護することです。HSE は、労働健康安全法 HSWA に基づきグレートブリテンにおける労働に関連する健康及び安全を規制することに責任があり、共同の規制者である地方自治体(local authority)と協力して活動しています。HSE は、また、連合王国の大陸棚にある海上の石油及び天然ガス(製造)産業における労働活動から生ずる健康安全に対するリスクを規制する責任をも有しています。

HSE は、臨海の化学プラントや海上の天然ガス及び石油生産装置のような主要な危険有害要因がある場所をはじめ、より在来型の倉庫、農園、工場、廃棄物処理施設及び建設現場を含む、各種の分野や産業部門に対して、横断的に健康安全を規制しています。

2 HSE の組織

(1) **理事会(Board)** (資料作成者注:この記述の内容については、HSE Annual Report and Accounts 2018/19、2019/20 等によって 2021 年 3 月 31 日に確認しました。)

HSE は、その長である者が議長を務めるほか、非常勤の理事(現時点(2020年3月31日)では12人で、男女構成は、男性8人、女性4人)。これらの非常勤理事は、事業者団体、労働組合、地方自治体(Local Authority)等との調整を経てバランス良く任命されています。)によって構成される理事会(Board)によって指導され、その理事会は、HSEの長期的な方向性、戦略及び目的を定めます。これらに沿いつつ、通常のHSEの業務の執行は、事務局長及び上級管理チームの責任です。

なお、関連する行政組織の簡素効率化を狙いとした 2008 年の労働健康安全法 HSWA の改正によって、従来あった健康安全委員会 (HSC) は、HSE に合併されています。

また、HSE Management Board (管理委員会) が次のとおり組織されています。(資料出所: Health and Safety Executive Annual Report and Accounts 2018/19。なお、2019/20版の HSE Annual Report ではこれに相当する記述は見当たりませんが、変更はないものと理解しました。)

英語原文左欄の日本語仮訳Membership:構成:

Management Board comprises Chief Executive and Directors of Business
Change and Operational Services; Engagement and Policy; Finance and
Corporate Services; People and Capability; Regulation; Science and
Commercial

経営委員会は、事務総局長、業務変更及び運用サービス局長、雇用及び政策 局長、財務及び法人サービス局長、人事能力局長、規制局長、 科学及び営 業局長から構成されています。

Overview of the Management Board:

Working closely with the HSE Board, senior executives lead HSE and drive its long-term performance.

Management Board is accountable to the HSE Board for delivery of its strategy and objectives, and to Parliament for effective day to day management of HSE.

経営委員会の概要:

HSE 理事会と緊密に連携して、上級管理職は HSE を率いて、HSE の長期 的な業績を推進しています。経営委員会は、HSE 理事会に対してその戦略 と目的の遂行について、また、議会に対して HSE の効果的な日々の管理に ついて責任を負います。

(2) 附属研究機関(資料作成者注:この記述の内容については、現時点における Health and Safety Laboratory のホームページ: https://www.hsl.gov.uk/internal/sitemap ではこれに相当する記述は見当たらないので、大きな変化はないであろうと推定して、改訂前の 2019 年 10 月 15 日に確認した記述をそのまま踏襲しています。)

Health and Safety Laboratory があり、マンチェスター空港から自動車を利用すれば約45分で到着するBuxton に所在しています。同研究所は、おおよそ350人の科学、医学、工学の専門家を擁しています。

(3) HSE の本部の組織及び地方の事務所

(資料作成者注:この分部の記述については、以前の HSE のウェブサイトに掲載されていたものですが、現時点では HSE のウェブサイトでは見当たりません。しかし、実質的には変更されていないものと考えられるので、そのまま掲載しておくこととしました。)

本部には9人の局長クラスの下で、関連する部局が置かれています。

また、7か所の地方事務所が次のとおり置かれており、その地方事務所(ロンドンを除く。)の下に、数か所の地域事務所が置かれています。これらの全体の 配置図は、次の地図のとおりです。

- East & South East
- London
- Midlands

- North West
- Scotland
- Wales & South West
- Yorkshire & North East



(4) 職員数

職務の分類ごとの職員数(フルタイム勤務者換算)は、次の表のとおりです。(資料出所: HSE Annual Report and Accounts 2018/19 の 75 ページ。なお。2019/20 版ではこれに相当する記述は見当たりません。最終閲覧日: 2021 年 3 月 30 日)

職務の分類	2019年3月31日現在	2018年3月31日現在	2017年3月31日現在
監督官及び客員の健康安全職員	1,066	1, 058	1, 061
その他の専門的・技術的職員	1, 048	1, 081	1, 105
その他の職員	294	327	351
その他の職員のうちの訓練生の数(内数)	(52)	(56)	(30)
臨時的要員	18	12	7
合計	2, 426	2, 478	2, 524

資料出所:The Health and Safety Executive, Annual Report and Accounts 2018/19 の 75 ページ

(5) 職員の専門的知識・能力の維持向上(資料作成者注: The Health and Safety Executive, Annual Report and Accounts 2015/16 に、この内容の記述があるが、その後の HSE の年次報告書ではこれに相当する記述は、見当たりません。しかし、この内容に変更があったとも思われないので、この記述(2015/16)は、そのまま残すこととしました。)

HSE は、職員が彼等に課せられた役割を効率的に果たせることを可能にするために、専門的能力の維持向上を図ることを継続的に保証することを約束し、例 年、職員が次のような教育訓練を受ける措置を講じています。

- ◆ 市民サービス能力向上プラン及び省庁間で行われる指導力向上プログラムを受講させています。
- ◆ 監督官の専門的能力を支援するため、新たに任命された遵守/専門監督官が NEBOSH(訳者注:英国安全評議会が運営する National Examination Board for Occupational Safety and Health (NEBOSH) の教育訓練課程)の (法令に関係する) 労働健康安全コースを受講して、その修了証が 授与されるようにするとともに、技術的及び法令的な教育訓練課程を実施しています。
- ◆ 5日間の指示された自己学習を通じて、専門的能力の自己評価ができるソフトウェア―ツールを使った HSE の職員としての能力向上を促進しています。
- ◆ 他の者と協力して職務を果たし、及び職務活動の実践能力の向上を図るための指導力習得講習会及び個人教授への参加への奨励や 新たに任命されたライン管理者に対して支援するための指導体制を構築し、及び実施しています。
- (6) HSE と地方自治体 (Local Authority) との役割分担

HSE と地方自治体(Local Authority)は、労働健康安全法 HSWA に基づき、ともに健康安全法令を施行する責任を有しています。そこで、両者の役割分担が

必要となるが、これらは一般に次の表のとおり区別されています。

なお、HSE と地方自治体(Local Authority)との役割分担については、Health and Safety (Enforcing Authority) Regulations 1998: A-Z guide to allocation (https://www.hse.gov.uk/foi/internalops/og/og-00073-appendix1.htm からダウンロードできます。)により現在では(最終閲覧日:2021 年 3 月 30 日)詳細に整理して規定されています。これらのうち、主なものについての役割分担を次表に掲げました。

HSE が施行の責任がある主な対象	地方自治体(Local Authority)が施行の責任がある主な対
	象
● 工場	● 事務所(地方自治体、王立等のものを除く。)
● 農業活動	● 卸売り及び小売業
● 建設	● 店舗
●鉱山	ホテル、ゲストハウス、ホステル
● 学校	カフェ、レストラン
● 大学のキャンパス	サイトクラブ
● 博覧会場	● 劇場
● ガス事業(個人の経営によるものを除く。)	● 宗教活動
● 電気システム(消費者の建物における設置、保守、修理	アートギャラリー
は地方自治体)	● 美容院
● 水道	● 映画館、サーカス
サーシングホーム	● 展示場及び展示センター
● 海上に設置された施設	● 動物園

(7) HSE 及び地方自治体(Local Authority) の労働健康安全行政の運営の基本政策等

これについては、Enforcement Policy Statement October 2015 – V1(施行に関する政策声明書 2015 - V1:http://www.hse.gov.uk/pubns/hse41.pdf からダウンロードできる。)で詳細に HSE(地方自治体を含む。)の労働健康安全行政の施行に関する基本的政策が示されています。その中に盛り込まれている項目は、次のとおりです。(資料作成者注:この Enforcement Policy Statement October 2015 – V1の資料以降では、HSE は同様な資料を公開していないようであるので、本稿ではそのまま、この資料を掲載しておきます。:最終閲覧日:2021 年 3 月 30 日)

英語原文		日本語仮訳
Introduction		序論
The purpose and method of enforcement		施行の目的及び方法
The principles of enforcement		施行の原則
	Proportionality	均衡性
	Targeting	対象
	Consistency	一貫性
	Transparency	透明性
	Accountability	説明性 <i>(説明責任)</i>
Investigation		(職権による)調査
prosecution		起訴
	England and Wales	イングランドとウェールズ
	Scotland	スコットランド
	Prosecution of individuals	個人の起訴
	Publicity	公表
	Action by the courts	法廷による行動
	Representations to the courts	法廷に対する代表者
Death at work		作業における死亡
Crown bodies		王室 <i>(への適用)</i>
Penalties for health and safety offences		健康安全違反についての罰則

3 HSE は、実際にはどのように、労働健康安全確保のための業務を遂行しますか? これについては、

OPERATIONAL GUIDANCE: INSPECTION PROCEDUR (JUNE 2018) (website:

http://www.hse.gov.uk/foi/internalops/og/ogprocedures/inspection/index.htm)

として(全部で8ページ)活動の手順等が示されています。そこで、以下に、このOPERATIONAL GUIDANCE: INSPECTION PROCEDUR (JUNE 2018)の主要な部分を、その「英語原文―日本語仮訳」として紹介します(最終閲覧日:2021年3月30日)。

英語原文	左欄の日本語仮訳	
OPERATIONAL GUIDANCE: INSPECTION PROCEDURE (JUNE 2018)	運用の指導書:監督の手順(2018年6月)	
INTRODUCTION	はじめに	
Inspection is a process where our inspectors:	監督とは、監督官が以下を行うプロセスです。	
assess specific risk control systems and the adequacy of health and	• 特定のリスク管理システム並びに健康及び安全管理の取り決めの妥当性を	
safety management arrangements	評価すること	
identify any measures required to control specific risks and/or to	• 持続的な法令の遵守を促進するために、特別のリスクを制御し、及び又は管	
manage health and safety in order to promote sustained compliance	理するために要求される手段を特定すること	
take appropriate action, including enforcement in line with the	• 施行政策声明(EPS)及び施行管理モデル(EMM)に沿った施行を含む適	
Enforcement Policy Statement (EPS) and the Enforcement Management	切な行動を取ること	
Model (EMM)		
• apply Fee for Intervention or other cost recovery regimes, as appropriate	• 必要に応じて、介入又はその他の費用回収制度の料金を適用すること	
Our approach to inspection is proportionate to:	監督に対する我々のアプローチは次のとおりです。	
the size and complexity of the dutyholder's undertaking	• 義務保持者の事業の規模及び複雑さ	
the nature and extent of the risks and how well they are controlled, and	• リスクの性質と範囲及びそれらがどの程度適切に管理されているか	
the adequacy of the dutyholder's arrangements for managing health and	• 健康及び安全を管理するための義務保持者の取り決めの十分性	
safety		
Inspection methods typically include a combination of:	通常、監督の方法には次の組み合わせが含まれます。	
observation of work activities, practices and conditions	• 作業活動、慣行、条件の観察	
• discussions with people, including owners, directors, managers,	• 企業の所有者、役員、管理者、従業員代表、労働者等の人々との議論	

employee representatives and workers

examination of plant, systems of work, procedures and relevant documents

This procedure describes how to plan, prepare and conduct an inspection and report and record the outcome.

Inspectors should also refer to the additional guidance in Annex A.

ROLES AND RESPONSIBILITIES

Band 1s are responsible for:

- ensuring that arrangements are in place for effective targeting of inspection work and allocating inspection work across teams
- managing and monitoring the work of their teams to ensure that workloads are balanced and that quality, timeliness and performance levels are maintained

Band 2s are responsible for:

- ensuring that inspection activity is targeted in accordance with divisional planning guidelines
- allocating inspection work to individuals
- managing and monitoring the work of their teams in respect of workloads, quality, performance and timeliness
- ensuring that inspectors have, or develop, the specific competencies they need
- supporting and guiding their inspectors

Inspectors are responsible for:

 planning, conducting, reporting and recording inspections effectively and efficiently

設備、作業システム、手順及び関連文書の検査

この手順では、監督を計画し、準備し、及び実施し、結果を報告して記録する方法について説明します。

監督官は、付属書Aの追加的なガイダンスも参照する必要があります。

役割及び責任

第1は、次のことを担当します。

- ・監督作業を効果的に対象とするための準備が整っていることを確認し、監督作業をチーム内で割り当てること
- ・チームの作業を管理し、及び監視して、作業負荷のバランスを取り、品質、適 時件及び監督の実践の水準を維持すること

第2は次のことを担当します。

- ・監督部門の計画ガイドラインに従って監督活動が対象を選定していることを確 実にすること
- ・監督作業を個人に割り当てること
- ・作業の負荷、品質、実践、適時性に関するチームの作業の管理と監視
- ・監督官が必要とする特定の能力を持っていること又は開発していることを確認 すること
- ・監督官の支援と指導

監督は次の責任を負います。

• 効果的かつ効率的に、監督の計画し、実施し、報告し、記録すること

- applying their knowledge and skills to assess duty holders' health and safety performance against relevant benchmarks
- influencing dutyholders to improve management of health and safety
- making enforcement decisions in accordance with the EMM and EPS
- following up on remedial action where appropriate
- meeting agreed quality, performance and timeliness standards

INSPECTION PROCEDURE

(1) SELECT AND PREPARE

1.1 Select appropriate dutyholders for inspection

The process of selecting dutyholders for inspection should:

- align with divisional work plans
- target dutyholders engaged in higher risk sectors (HRS) or activities, where local knowledge suggests that they should be a priority for inspection (PLI) or following an investigation (IFI)

1.2 Gather relevant information

Inspectors should give consideration to:

- records of previous interventions, incidents, concerns, enforcement & ratings
- information specific to the site, work activities and process risks
- any agreed local contact arrangements with employee/safety representatives
- liaison with other regulators as appropriate

1.3 Identify the objectives of the inspection

The inspection objectives and priorities should:

- 監督官の知識とスキルを適用して、関連する評価水準に対する義務保持者の 健康と安全の実践状況を評価すること
- 健康と安全の管理を改善するために義務保持者に影響を与えること
- 施行政策声明(EPS)及び施行管理モデル(EMM)に従って執行決定を行 うこと
- 適切な場合の是正措置のフォローアップ
- 合意された品質、性能及び適時性の基準を満たすこと

監督の手順

(1) 選択及び準備

1.1 監督のために適切な義務保持者を選択すること

監督対象の義務保持者を選択するプロセスは次のとおりです。

- 部門別の作業計画と整合させること
- 現地の知識から、検査(PLI)又は調査後(IFI)の優先事項であることが 示唆されている場合は、よりリスクの高いセクター(HRS)又は活動に従 事する義務保持者を対象とすること

1.2 関連情報を収集すること

監督官は以下を考慮する必要があります。

- 過去の介入、事象、懸念、施行及び評価の記録
- その現場、作業活動、プロセスリスクに固有の情報
- 従業員/安全担当者との合意された現地連絡の取り決め
- 必要に応じて他の規制当局との連絡

1.3 監督の目的を特定すること

監督の目的と優先事項は次のとおりです。

- align with divisional work plans
- take into account relevant Operational Guidance (OGs) and sector plans
- relate to the most significant hazards known or likely to be present
- focus on the management of health and safety to achieve sustained compliance
- be clear about the outcomes to be achieved

1.4 Select an appropriate inspection method

Consideration should be given to:

- the size and structure of the organisation, the level of health and safety risk associated with the work activities, and the degree of organisational and/or process complexity
- how to meet the inspection objectives in the most effective and efficient way

1.5 Make preparations for the inspection

Suitable arrangements should be made by:

- planning to address the significant risks and underlying management systems
- deciding what resources, including any particular knowledge, skills or specialist input are required for the inspection
- considering when to visit, and whether by appointment
- considering whether more complex inspections should be scheduled over more than one day
- making provision for personal health and safety, including referring to relevant safety policy supplements on the intranet and checking for a

- 部門別の作業計画と整合すること
- 関連する運用ガイダンス(OG)と部門別の計画を考慮すること
- 既知又は存在する可能性のある最も重大な危険に関連すること
- 持続的なコンプライアンスを達成するために、健康と安全の管理に焦点を当てること
- 達成すべき成果について明確にすること

1.4 適切な検査方法を選択すること

次の点を考慮する必要があります。

- 組織の規模と構造、作業活動に関連する健康と安全のリスクのレベル、組織 及び/又はプロセスの複雑さの程度
- 最も効果的かつ効率的な方法で監督目標を達成する方法

1.5 監督の準備をすること

適切な手配は以下によって行われるべきです。

- 重要なリスクと基礎となる管理システムに対処する計画
- 監督に必要な特定の知識、スキル、専門家の参加を含むどのような資源が必要かを決定すること
- いつ訪問するか、予約するかどうかを検討すること
- より複雑な監督を1日以上にわたって計画するかどうかを検討すること
- イントラネット上で関連する安全方針の補足を参照し、暴力と攻撃の兆候を チェックすることを含む、個人の健康と安全のための規定を作成すること

Violence & Aggression marker.

- continually reviewing the progress of the inspection against the emerging findings about the level of compliance, the discovery of any breaches and the effectiveness of the health and safety management arrangements
- managing the extent and duration of the inspection, dependent upon findings
- terminating the inspection in a timely manner, and with appropriate explanation, when there is sufficient evidence that risks are being adequately controlled and that appropriate management systems are in place
- 法令遵守のレベルに関する新たな発見、違反の発見及び健康安全管理の取り 決めの有効性に対する監督の進捗状況の継続的な再評価
- 調査結果に応じて、監督の範囲と期間を管理すること
- リスクが適切に管理されており、適切な管理システムが整っているという十分な証拠がある場合は、適切な説明を行って適時に監督を終了すること

(2) CONDUCT INTELLIGENCE LED INSPECTION

2.1 Make introductions

On arrival at the site make contact with the dutyholder or their representative to:

- explain the reason for the visit and how it will be conducted
- provide information about the inspector's role, give an initial explanation of our policy on Fee for Intervention and provide a copy of "When a health and safety inspector calls" leaflet (HSC14, rev2)
- agree who, from the dutyholder, is best placed to assist during the inspection
- encourage the dutyholder or their representative to take notes, engage in the inspection and describe what they understand as their main hazards and what they do to control them
- discuss any specific health and safety precautions or site rules to be observed

2.2 Assess specific risk control systems and the adequacy of health and safety management arrangements

Conduct the inspection by:

(2) 適切な監督の実施

2.1 自己紹介をすること

現場に到着したら、次のことを行うために義務保持者又はその代表者と連絡を取ります。

- 訪問の理由とその実施方法を説明すること
- 監督官の役割に関する情報を提供し、介入費用に関する政策の最初の説明を 行い、「健康安全検査官が電話をかけたとき」リーフレット (HSC14、rev2) のコピーを提供すること
- 監督中に、義務保持者から誰が支援するのに最適であるかに同意すること
- 義務保持者又はその代表者にメモを取り、監督に同行し、彼等が主な危険として理解していることと、それらを管理するために何をするかを説明するよう奨励すること
- 遵守すべき特定の健康安全上の注意事項又は現場の規則について話し合う こと

2.2 特定のリスク管理システムと健康および安全管理の取り決めの妥当性を評価すること

監督を次により実施する。

- · considering your own health and safety
- implementing the inspection plan and adapting if necessary
- identifying and prioritising a sample of risk control systems for inspection to assess how well a dutyholder is managing health and safety.

Inspectors should select the most significant hazards known or likely to be present, in accordance with relevant operational guidance, together with any Matters of Potential Major Concern (MPMCs) and Matters of Evident Concern (MECs). The number of risk control systems to be inspected will depend on factors including:

- o the size and nature of the site or business
- o the scale or complexity of the risks
- o the time needed to assess the dutyholder's arrangements for managing health and safety based on the risk control systems selected
- following up any concerns raised by employee or safety representatives
- identifying key strengths and weaknesses in the risk control systems and management arrangements
- noting examples of good practice in order to reach a balanced assessment of the dutyholder's performance
- continually reviewing the progress of the inspection against the emerging findings about the level of compliance, the discovery of any breaches and the effectiveness of the health and safety management arrangements
- $\boldsymbol{\cdot}$ managing the extent and duration of the inspection, dependent upon findings
- terminating the inspection in a timely manner, and with appropriate

- ・ 自分自身の健康と安全を考慮すること
- ・ 監督計画を実施し、必要に応じて調整すること
- ・ 監督のためにリスク管理システムのサンプルを特定して優先順位を付け、義 務保持者が健康と安全をどの程度管理しているかを評価すること

監督官は、関連する運用ガイダンスに従って、潜在的な重大事項(MPMC)及び明白な懸念事項(MEC)とともに、既知又は存在する可能性のある最も重大な危険を選択する必要があります。 監督するリスク管理システムの数は、次の要素に依存します。

- o 現場又はビジネスの規模と性質
- リスクの規模又は複雑さ
- o 選択したリスク管理システムに基づいて健康と安全を管理するための義務保 持者の取り決めを評価するのに必要な時間
- 被雇用者又は安全代表者によって提起された懸念のフォローアップ
- リスク管理システムと管理体制の重要な長所と短所を特定すること
- 義務保持者の実践状況のバランスのとれた評価に到達するための優れた実 践の例を記すこと
- 法令遵守の水準、違反の発見、健康安全管理の取り決めの有効性に関する新たな発見に照らして、監督の進捗状況を継続的に再評価すること
- 調査結果に応じて、監督の範囲と期間を管理すること
- リスクが適切に管理され、職場において適切な管理システムが整っているこ

explanation, when there is sufficient evidence that risks are being adequately controlled and that appropriate management systems are in place

とを示す十分な証拠がある場合は、適時に適切な説明をして監督を終了する こと

2.3 Make regulatory decisions

Assess the inspection findings and:

- take immediate enforcement action in relation to any risk of serious personal injury
- determine the appropriate level of enforcement by applying the principles of the EMM to both the risk control systems inspected and the health and safety management arrangements
- ensure that the information and evidence gathered during the inspection is sufficient to support any proposed enforcement action
- identify any material breaches and/or other breaches and assess them in the context of the dutyholder's overall arrangements for managing health and safety risks
- decide whether sector or specialist assistance is required to clarify enforcement benchmarks
- identify any issues that need to be taken up with other dutyholders
- identify any issues that need to be raised with other inspectors, eg the Product Safety Team

Decide if it is appropriate to extend the inspection beyond a single visit on occasions when all risk control systems justifying inspection cannot be accommodated on the same day. Judgement is required in deciding the timescale for further intervention, for example, to complete promptly because it is suspected that significant risks are poorly controlled, or to resume after an interval in which the dutyholder is expected to have made improvements, including to their

2.3 規制上の決定

監督結果を評価し、次のことを行います。

- ・重大な人身傷害のリスクに関連して、直ちに執行措置を講じること
- ・ EMM の原則を監督対象のリスク管理システムと健康安全管理の取り決めの 両方に適用することにより、適切な執行レベルを決定すること
- ・ 監督中に収集された情報と証拠が、提案された執行措置をサポートするのに 十分であることを確認すること
- ・ 重大な違反やその他の違反を特定し、健康と安全のリスクを管理するための 義務保持者の全体的な取り決めの状況で評価すること
- ・ 施行基準を明確にするために、部門別の又は専門家の支援が必要かどうかを 決定すること
- 施行基準を明確にするために、分野別の又は専門家の支援が必要かどうかを 決定すること
- 他の義務保持者と取り組む必要のある問題を特定すること
- 製品安全チーム等の他の監督官に提起する必要がある問題を特定すること

監督を正当化するすべてのリスク管理システムが同じ日に対応できない場合に、 1回の訪問を超えて監督を延長することが適切かどうかを決定します。

さらなる介入のタイムスケールの決定には、例えば、重大なリスクが十分に管理 されていないことが疑われるために迅速に完了するため、又は管理者の取り決め を含め、義務保持者が改善を期待される間隔の後に再開するための判断が必要で す。 management arrangements.

2.4 Communicate the outcome and conclude the visit

Inform the dutyholder or their representative of the inspection findings and next steps by:

- indicating whether any material breaches or other breaches have been found,
 and, if so, the consequences in accordance with our policies on cost recovery
- explaining the remedial measures required to comply with the law
- discussing and agreeing timescales to rectify breaches, encouraging prompt action where quick and simple solutions are available
- demonstrating where and why management failings have led to breaches, and setting expectations for improved performance
- explaining immediate or likely enforcement action, including any written confirmation that will be sent and any follow up action to assess compliance

Inform any employee or safety representatives of the outcome of the visit and any action proposed and the reasons for it.

Decide if any others need to be notified of the visit findings, e.g. local Fire Authority in relation to general fire precautions, Other Government Departments (OGDs) etc.

(3) REPORT, RECORD, FOLLOW UP, CLOSE OUT AND EVALUATE

3.1 Reporting and recording

Complete relevant reports and records by:

 recording the inspection using the Do It inspection-recording tool, ensuring the COIN record for the dutyholder is accurate, and updated where necessary

2.4 結果を伝え訪問を終了

監督所見及び次のステップについて、義務保持者又はその代表者に次のように通知します。

- 重大な違反又はその他の違反が見つかったかどうか、及び見つかった場合は、費用回収に関する我々の方針に従った結果を示すこと
- 法律を遵守するために必要な是正措置の説明
- 違反を修正するためのタイムスケールについて議論し、合意し、迅速かつ簡単な解決策が利用できる場合の迅速な行動を促すこと
- 管理の失敗が違反の原因となった場所と理由を示し、実践の向上に期待を設 定すること
- 書面による確認の送信及び法令遵守を評価するためのフォローアップアクションを含む、即時又は予想される執行の行動の説明

被雇用者又は安全代表者に、訪問の結果、提案されたアクション及びその理由を 通知します。

例えば、一般的な火災予防策に関連する地方消防局、その他の政府省庁(OGD) 等の者に訪問結果を通知する必要があるかどうかを決定します。

(3) 報告、記録、フォローアップ、終了、評価

3.1 報告及び記録

関連するレポートと記録を、次により完成させます。

• 監督記録ツールを使用して監督結果を記録した義務保持者の COIN 記録が 正確であることを確認し、必要に応じて更新する関連する運用ガイダンス (OG) に必要な情報が訪問記録に含まれていることを確認すること

- ensuring that information required by the relevant Operational Guidance (OG) is included in the visit record
- assigning a performance rating to each risk control system considered
- preparing written correspondence, including Notifications of Contravention (NoCs) and Notices to be sent within 10 working days following the inspection, unless the dutyholder is advised otherwise

3.2 Following up and closing out

Ensure that matters identified during the inspection are followed up and closed out by:

- arranging specialist support where necessary and agreed at the appropriate level
- initiating product safety /supply chain action where there are potential breaches of HSWA S.6 or SMSR
- pursuing any issues that have arisen with other duty holders e.g. contractors, consultants etc
- communicating with other regulators
- ensuring than an "issue" is raised using the "issues tab" for all risk areas where
 material breaches have been identified, such as those recorded on a
 Notification of Contravention, but a Notice has not been served and matter(s)
 remain unresolved.
- ensuring that an "issue" is raised using the "issues tab" for any MEC or MPMC where formal enforcement action is **not** taken and matter(s) remain unresolved.
- scheduling follow-up activity, including further site visits where appropriate,

- 関連する運用ガイダンス (OG) に必要な情報が訪問記録に含まれていることを確認すること
- 考慮される各リスク管理システムに実践評価を割り当てること
- 義務保持者に別途通知がない限り、検査後 10 営業日以内に送信される違反 通知 (NoCs) 及び通知を含む書面による通信の準備

3.2 フォローアップと終了

監督中に特定された事項をフォローアップし、次のようにして締めくくります。

- 必要に応じて、適切なレベルで合意した専門家のサポートを手配すること
- 労働健康安全法 HSWA S.6 又は SMSR の潜在的な違反がある場合は、製品の安全性/サプライチェーンアクションを開始すること
- 例えば、 請負業者、コンサルタント等の他の義務者との間に生じた問題を 追求すること
- 他の規制当局との連絡
- 違反通知が記録されているものの、重大な違反が特定されているが、通知が 提供されておらず、問題が未解決のままであるすべてのリスク領域につい て、「問題」タブを使用して「問題」を提起することを保証すること
- 正式な執行措置が取られておらず、問題が未解決のままである明白な懸念事項 MEC 又は潜在的な重大事項 MPMC の「問題」タブを使用して、「問題」 が提起されることを保証すること。

to confirm that remedial action has been taken in relation to MECs, MPMCs, Notices, material breaches in NoCs and other breaches. A site visit is not required where written confirmation from the dutyholder provides sufficient assurance of remedial actions taken

- Updating COIN to close out all actions when matters have been adequately resolved, including the closing out of "issues tabs"
- Informing the relevant sector of any significant issues that are found for example novel solutions or significant challenges to our enforcement benchmarks

3.3 Evaluating

Consider whether or not the objectives of the inspection were achieved.

- 適切な場合、さらなるサイト訪問を含むフォローアップ活動のスケジュールを立て、MEC、MPMC、通知、NoCsの重大な違反及びその他の違反に関して是正措置が講じられたことを確認すること。義務保持者からの書面による確認が講じられた是正措置の十分な保証を提供する場合は、現場への監督は、必要ありません。
- ・ 「問題タブ」の閉鎖を含む、問題が適切に解決されたときにすべてのアクションを閉鎖するための監督結果の記録である COIN の更新
- たとえば、新しい解決策や我々の執行基準に対する重要な課題など発見された重要な問題を関連部門に通知すること

3.3 評価

監督の目的が達成されたかどうかを検討してください。

ANNEX A - ADDITIONAL GUIDANCE

付属書 A 追加的なガイダンス(以下は、日本語仮訳の作成は省略します。)

4 Enforcement (施行状況)

ここでは、2020年11月4日にHSEから公表されました、

Enforcementstatistics in Great Britain, 2020

に基づいて、HSE の施行状況を、その「英語原文(図表を含む。) - 日本語仮訳」として紹介します。

[資料出所]: https://www.hse.gov.uk/statistics/enforcement.pdf

[資料の表題]: Enforcement statistics in Great Britain, 2020



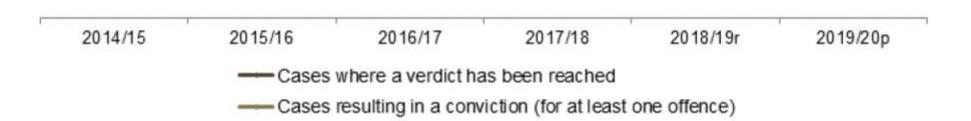
Enforcement statistics in Great Britain, 2020 Enforcement action taken by HSE and, in Scotland, the Crown Office and Procurator Fiscal Service	グレートブリテンの執行統計、2020。 HSE、地方自治体及びスコットランドにおける王立事務所及び起訴地 方検察官サービスが実施した執行措置
Data up to March 2020 Annual Statistics Published 4th November	2020年3月までのデータ 年間統計 2020年11月4日発行
2020	
Contents	目次
Summary 2	要約 2
Background 3	背景 3
Prosecutions taken by HSE 4	HSE が行った起訴 4
Enforcement notices issued by HSE 7	HSE が発行した執行通知 7



Summary

Prosecution cases brought by HSE and, in Scotland, COPFS

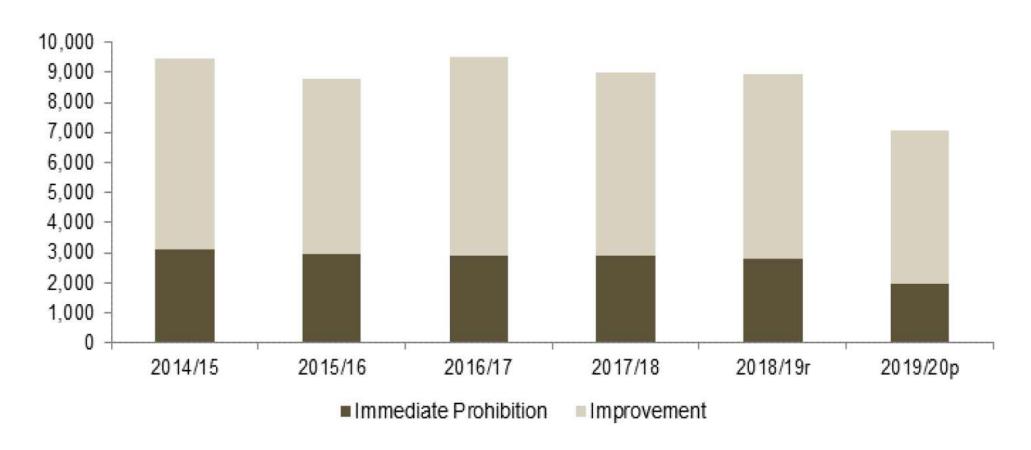




(資料作成者注:上記の図中にある英語原文の日本語仮訳は、次の表のとおりです。)

英語原文	左欄の日本語仮訳
Prosecution cases brought by HSE and, in Scotland, COPFS	HSE、地方自治体及びスコットランドにおける王立事務所及び起訴地方検察官サ
	ービス (COPFS) が実施した起訴
Cases where a verdict has been reached	評決に達したケース
Cases resulting in a conviction (for at least one offence)	一 有罪判決が下されたケース(少なくとも一つの犯罪として)

Enforcement notices issued by HSE



(資料作成者注:上記の図中にある英語原文の日本語仮訳は、次の表のとおりです。)

Enforcement notices issued by HSE	安全衛生庁によって発行された施行通知
■Immediate Prohibition	■直ちに禁止通知

Background

HSE and local authorities are responsible for enforcing health and safety legislation. Each has a range of tools at their disposal in seeking to secure compliance with the law and ensure a proportionate response to offences. For more serious offences, inspectors may serve improvement or prohibition notices and they may prosecute or, in Scotland, report to the Crown Office and Procurator Fiscal Service (COPFS) with a view to prosecution.

In Scotland HSE and local authorities investigate potential offences but cannot institute legal proceedings. HSE and local authorities send a report to the Crown Office and Procurator Fiscal Service (COPFS). COPFS makes the final decision whether to institute legal proceedings and which offences are taken.

The year of an offence or case is based on when a verdict has been reached. Throughout this document p is used to indicate provisional figures and r indicates figures that have been revised from the previous year.

背景

HSE 及び地方自治体は、健康安全法を施行する責任があります。HSE 及び地方自治体は、法律の遵守を確保し、違反に対する適切な対応を行うために、さまざまな手段を用意しています。重大な違反については、検査官が改善通知又は禁止通知を出し、起訴することもあれば、スコットランドでは起訴を視野に入れてCrown Office and Procurator Fiscal Service(COPFS: 王立事務所及び起訴地方検察官サービス)に報告することもあります。

スコットランドでは、HSE 及び地方自治体が犯罪の可能性を調査しますが、法的手続きを取ることはできません。HSE 及び地方自治体は、Crown Office and Procurator Fiscal Service (COPFS: 王立事務所及び地方検察官サービス。以下同じ。) に報告書を送ります。COPFS は法的手続きをとるかどうか、どの犯罪を取り上げるかを最終的に決定します。

犯罪又は事件の年号は、評決が下された時期に基づいています。

本資料では、p は暫定的な数値を、r は前年から修正された数値を示しています。

Important note on availability of Local Authority data

Due to the COVID-19 pandemic, the data collection exercise for notices issued by local authorities has been delayed. All notice data in this publication relates to HSE only.

地方自治体データの入手に関する重要なお知らせ

COVID-19 パンデミックの影響で、地方自治体が発行する通知のデータ収集作業が遅れています。本書に掲載されているすべての通知データは、HSE にのみ関連しています。

Prosecutions taken by HSE

安全衛生庁によって講じられた起訴

Offences prosecuted count distinct offences of health and safety legislation. A duty holder may be prosecuted for more than one offence within the same case. The latest information for health and safety cases shows:

- 342 cases were prosecuted by HSE and, in Scotland, the Crown Office and Procurator Fiscal Service (COPFS) and had a verdict reached in 2019/20p, a decrease of 13% from the previous year.
- 325 of the 342 cases had a conviction secured (for at least one offence) where a verdict was reached in 2019/20p; a conviction rate of 95%.
- £35.8 million in fines were issued to duty holders found guilty of health and safety offences in 2019/20p, compared to £55.3 million in 2018/19r. The average fine per case was £110,000. In 2018/19r, this was £150,000, representing a fall of 27%.

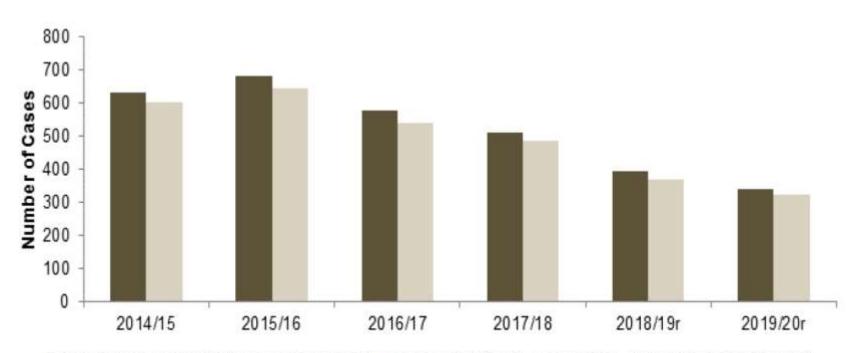
There have been no changes to HSE prosecution policy for decision making that accounts for the drop in prosecutions taken between the latest year and 2018/19r.

起訴された犯罪は、安全衛生法の別個の犯罪です。義務保持者は、同一事案において複数の違反で起訴されることがあります。安全衛生事件の最新情報は以下のとおりです。

- 2019/20pにHSE及びスコットランドではCrown Office and Procurator Fiscal Service (COPFS) によって起訴され、評決が下された件数は342件で、前年 から13%減少しました。
- 342 件のうち 325 件は、2019/20p に評決が得られた(少なくとも 1 つの犯罪 について)有罪判決が確保されており、有罪判決率は 95%となりました。
- 安全衛生違反で有罪となった義務者に対して、2019/20pでは3580万ポンドの罰金が科せられましたが、2018/19rでは5530万ポンドでした。1件当たりの平均罰金額は11万ポンドでした。2018/19rでは15万ポンドで、27%の減少となりました。

最新年度と 2018/19r との間で行われた起訴の減少を説明する意思決定のための HSE の起訴方針に変更はありませんでした。

Figure 1: Prosecution cases brought by HSE and, in Scotland, COPFS where a verdict has been reached in that year (2014/15 – 2019/20p)



■ Cases where a verdict has been reached ■ Cases resulting in a conviction (for at least one offence)

Source: HSE Operational data

(資料作成者注:上記の図中にある英語原文の日本語仮訳は、次の表のとおりです。)

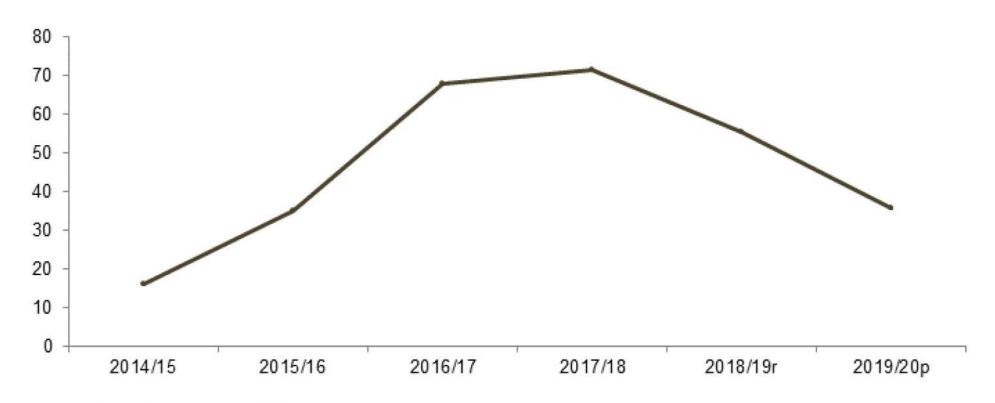
Figure 1: Prosecution cases brought by HSE and, in Scotland, COPFS	図1: HSE 及びスコットランドでは COPFS が起訴し、その年に評決が下された
where a verdict has been reached in that year $(2014/15 - 2019/20p)$	起訴案件(2014/15~2019/20p:暫定)
Cases where a verdict has been reached	―― 評決に達したケース

This year has seen a fall in the number of cases where a verdict has been reached continuing the fall seen in 2018/19r. The proportion of cases resulting in a conviction (for at least one offence) has been between 93% and 95% for the last 6 years.

今年は、2018/19r に見られた減少に引き続き、評決に至ったケースの数が減少しています。少なくとも1つの犯罪について)有罪判決を受けたケースの割合は、過去6年間、93%から95%の間で推移しています。

Sentencing Outcomes	判決の成果
The 2019/20p data on prosecutions show a drop of the total amount of fines	2019/20pの起訴に関するデータでは、下された罰金の総額が減少しており、前年
handed down, dropping to £35.8 million from £55.3 million in the previous	の 5530 万ポンドから 3580 万ポンドに下がっています。罰金の平均レベルも同様
year. The average level of fine has fallen as well, to £110,000 from £150,000.	に下がっており、15万ポンドから11万ポンドになっています。

Figure 2: Total Fines for Health and Safety Offences prosecuted by HSE and, in Scotland, the Crown Office and Procurator Fiscal Service (COPFS), 2014/15-2019/20p (£,million)



Source: HSE Operational data

(資料作成者注:上記の図中にある英語原文の日本語仮訳は、次の表のとおりです。)

Figure 2: Total Fines for Health and Safety Offences prosecuted by HSE and, in Scotland, the Crown Office and Procurator Fiscal Service

図 2: HSE 及びスコットランドでは Crown Office and Procurator Fiscal Service (COPFS) が起訴した安全衛生犯罪に対する罰金総額 (2014/15~2019/20p) (単

(COPFS), 2014/15-2019/20p (£,million)	位:百万ポンド)
Source: HSE Operational data	資料出所: HSE の業務執行データ

A feature of the sentencing guidelines for health and safety offences is that the fine is related to the turnover of organisations and, as a result, large organisations convicted of offences are receiving larger fines than seen prior to these guidelines coming into force in 2015/16.

安全衛生犯罪の判決ガイドラインの特徴は、罰金が組織の売上高に関連していることであり、その結果、犯罪で有罪判決を受けた大規模な組織は、このガイドラインが 2015/16 年に施行される前に見られたよりも大きな罰金を科されています。

In the 2019/20p period, a total of 7 cases received fines of £1 million or more. The average level of fine has also shown an increase since the sentencing guidelines came into effect, rising from £27,000 per conviction in 2014/15 to £110,000 per conviction in 2019/20p.

2019/20p 期間では、100 万ポンド以上の罰金を受けたケースが計 7 件ありました。 罰金の平均レベルも、判決ガイドラインが施行されてから増加を示しており、 2014/15 年の 1 件あたりの有罪判決の 2 万 7,000 ポンドから、2019/20p 年の 1 件 当たりの有罪判決の 11 万ポンドまで上昇しています。

A full description of the sentencing guidelines is available via the Sentencing Council at 判決ガイドラインの完全な説明は、Sentencing Council

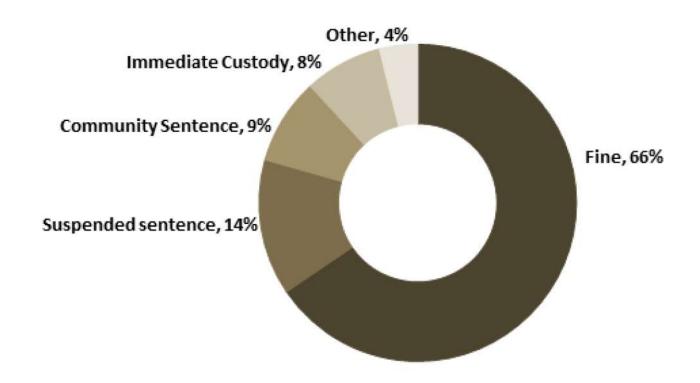
www.sentencingcouncil.org.uk/wp-content/uploads/Health-and-Safety-Corpor ate-Manslaughter-Food-Safety-and-Hygiene-definitive-guideline-Web.pdf

(www.sentencingcouncil.org.uk/wp-content/uploads/Health-and-Safety-Corporate-Manslaughter-Food-Safety-and-Hygiene-definitive-guideline-Web.pdf) で入手できます。

In addition to fines, there are other penalties which individuals or organisations can face upon conviction of a health and safety offence as shown in Figure 3.

罰金に加えて、図3に示すように、個人又は組織が安全衛生犯罪の有罪判決を受けた場合に科せられる罰則があります。

Figure 3: Sentencing outcome by type of conviction secured by HSE or COPFS in 2019/20p



Source: HSE Operational data

Note that more than one conviction type can be secured for a single offence, and all conviction types secured are included in the statistics. For example, if a suspended sentence and a fine are handed down for an offence, both are counted in the statistics.

(資料作成者注:上記の図中にある英語原文の日本語仮訳は、次の表のとおりです。)

Figure 3: Sentencing outcome by type of conviction secured by HSE or	図 3:2019/20p に HSE 又は COPFS が確保した有罪判決の種類別の判
COPFS in 2019/20p	決結果
Fine, 66%	罰金、66%
Suspended sentence, 14%	執行猶予判決、14%
Community Sentence, 9%	社会奉仕判決、9%
	(資料作成者注:他の人を助けるために無報酬で行う仕事。刑務所に入るほどの
	重大な罪ではない犯罪者が、社会奉仕活動を命じられること。)
Immediate Custody, 8%	直ちに保護観察、8%
Other, 4%	その他、4%

The penalty imposed for a conviction may vary depending on the regulation involved. Gas Safety (Installation and Use) 1998 differs from the overall picture shown above, with over 95% of the convictions secured against this regulation resulting in an immediate or suspended custodial sentence in 2019/20p.

有罪判決に課される刑罰は、関連する規制によって異なる場合があります。 Gas Safety (Installation and Use) 1998:ガス安全(設備及び使用)規則 1998年)では、上記の全体像とは異なり、この規制に対して確保された有罪判決の 95%以上が、2019/20pに即時又は執行猶予付きの保護観察判決を受けています。

Enforcement notices issued by HSE	HSE が発行する業務執行通知
Important note on availability of Local Authority data	地方自治体のデータに関する重要なお知らせ
Due to the COVID-19 pandemic, the data collection exercise for notices issued	COVID-19 パンデミックの影響で、地方自治体が発行する通知のデータ収集作業が
by local authorities has been delayed. All notice data in this publication	遅れています。この出版物に掲載されているすべての通知データは、HSEにのみ
relates to HSE only.	関連しています。
Inspectors typically enforce health and safety standards by giving advice on	監督官は通常、法律を遵守するためのアドバイスを行うことで安全衛生基準を施
how to comply with the law. Sometimes, it is necessary to formalise this by	行します。時には、義務字保持者に通知を発行することで、これを正式に行う必

issuing duty holders with a notice; either an improvement notice which allows time for the recipient to comply, or a prohibition notice which prohibits an activity until remedial action has been taken.

The latest figures for enforcement notices show that in 2019/20p, 7,075 notices were issued by HSE, a 21% decrease compared 2018/19r.

要があります。通知には、対象者が遵守するための時間を与える改善通知又は改善措置が取られるまで活動を禁止する禁止通知があります。

強制通知に関する最新の数字によると、2019/20p に HSE が発行した通知は 7,075 件で、2018/19r と比べて 21%減少しています。

2017/18

Improvement

Figure 4: Total enforcement notices issued by HSE (2014/15-2019/20p)

Source: HSE Operational data.

2014/15

Note that deferred prohibitions are not included in the chart above (figure 4) as they account for a very small number of notices issued. In 2019/20r, HSE issued only 2 deferred prohibition notices.

2016/17

Immediate Prohibition

(資料作成者注:上記の図中にある英語原文の日本語仮訳は、次の表のとおりです。)

2015/16

Figure 4: Total enforcement notices issued by HSE (2014/15-2019/20p)

図4: HSE によって発行された業務執行通知の合計(2014/14-2019/20 暫定)

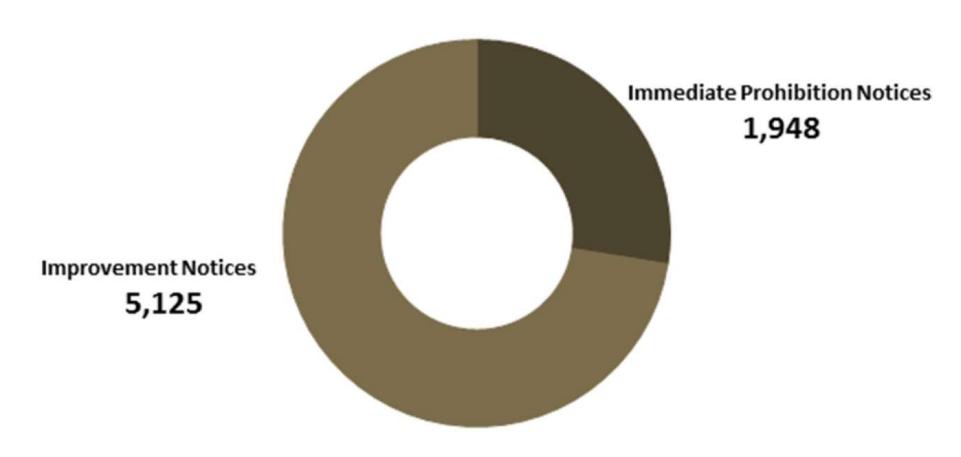
2018/19r

2019/20p

Source: HSE Operational data	資料出所: HSE の業務執行データ
Note that deferred prohibitions are not included in the chart above (figure 4)	なお、執行を猶予された禁止令は、発行された通知の数が非常に少ないため、上
as they account for a very small number of notices issued. In 2019/20r, HSE	のグラフ(図 4)には含まれていません。2019/20r に HSE が発行した執行を猶
issued only 2 deferred prohibition notices.	予された禁止通知はわずか2件でした。
The number of notices issued has generally fallen over the last six years. The	発行された通知の数は、過去6年間で概ね減少しています。2019/20pに HSE が
number of notices issued by HSE in 2019/20p is at its lowest level since	発行した通知の数は、2007/08 以来の最低水準です
2007/08.	

Notice Type	通知の種類
The proportion of Immediate Prohibition Notices and Improvement Notices	即時禁止通知及び改善通知の割合は、例年と同様で推移しています。
has remained similar to previous years.	

Figure 5: Enforcement notices issued by HSE by notice type 2019/20p



(資料作成者注:上記の図中にある英語原文の日本語仮訳は、次の表のとおりです。)

Figure 5: Enforcement notices issued by HSE by notice type 2019/20p

図 5 HSE によって発行された種類別の業務執行通知(2019/20 暫定)

Immediate Prohibition Notices	即時禁止通知
illillediate Proffibition Notices	1,948 件
1,948	
Improvement Notices	改善通知
improvementivotices	5,125 件
5,125	

Additional information

The data referenced in this report alongside additional breakdowns, including offence level, industry and regional statistics, for both prosecutions and notices are available via the HSE statistics index of tables at:

http://www.hse.gov.uk/statistics/tables/#Enforcement

追加情報

本報告書で参照されているデータは、起訴及び通知の両方について、犯罪レベル、 産業別及び地域別の統計を含む追加の内訳とともに、HSE 統計の一覧表 (http://www.hse.gov.uk/statistics/tables/#Enforcement) から入手できます。

National Statistics

National Statistics status means that statistics meet the highest standards of trustworthiness, quality and public value. They are produced in compliance with the Code of Practice for Statistics, and awarded National Statistics status following assessment and compliance checks by the Office for Statistics Regulation (OSR). The last compliance check of these statistics was in 2013. It is Health and Safety Executive's responsibility to maintain compliance with the standards expected by National Statistics. If we become concerned about whether these statistics are still meeting the appropriate standards, we will

国家統計

国家統計は、統計の信頼性、品質及び公共性において最高の基準を満たしていることを意味しています。これらの統計は、「統計の実施基準」を遵守して作成されており、統計規制局(OSR)による評価及び遵守のチェックを経て、国家統計としての地位を与えられています。最後のチェックは2013年に行われました。

国家統計で期待されている基準への準拠を維持することは、安全衛生庁の責任です。これらの統計が適切な基準を満たしているかどうかについて懸念が生じた場合には、速やかに OSR と協議します。国家統計局のステータスは、最高水準が

discuss any concerns with the OSR promptly. National Statistics status can be removed at any point when the highest standards are not maintained, and reinstated when standards are restored.

Details of OSR reviews undertaken on these statistics, quality improvements, and other information noting revisions, interpretation, user consultation and use of these statistics is available from www.hse.gov.uk/statistics/about.htm An account of how the figures are used for statistical purposes can be found at www.hse.gov.uk/statistics/sources.htm.

For information regarding the quality guidelines used for statistics within HSE see www.hse.gov.uk/statistics/about/quality-guidelines.htm

A revisions policy and log can be seen at

www.hse.gov.uk/statistics/about/revisions/

Additional data tables can be found at www.hse.gov.uk/statistics/tables/.

維持されていない場合にはいつでも削除することができ、水準が回復した場合に は復活させることができます。

これらの統計について OSR が実施したレビューの詳細、品質向上並びにこれらの統計の改訂、解釈、利用者との協議及び使用に関するその他の情報は、

www.hse.gov.uk/statistics/about.htm から入手できます。

統計目的のために数値がどのように使用されているかについての説明は、

www.hse.gov.uk/statistics/sources.htm

HSE の統計に使用されている品質ガイドラインに関する情報は、

www.hse.gov.uk/statistics/about/quality-guidelines.htm

改訂方針及び記録は、www.hse.gov.uk/statistics/about/revisions/ にあります。

追加のデータ表は www.hse.gov.uk/statistics/tables/ にあります。

General enquiries to the statistician responsible:

Arran Cleminson

Arran.Cleminson@hse.gov.uk

Journalists/media enquiries only:

www.hse.gov.uk/contact/contact.htm

一般的なお問い合わせは、担当の統計官にお願いします。

Arran Cleminson

Arran.Cleminson@hse.gov.uk

ジャーナリスト/メディアからのお問い合わせのみ:

www.hse.gov.uk/contact/contact.htm